参考資料２　リスク評価の実施状況一覧（令和2年7月時点）

対象物質			ばく露作業報告										有害性評価		測定分析手法		ばく露評価		初期リスク評価報告書					詳細リスク評価報告書					特別規則規制	
			初回				再告示						小検討会		小検討会		小検討会		検討会		報告書			検討会			報告書			
No.	物質名	CAS No.	コード	対象年	報告年	報告数	コード	対象年	報告年	報告数	備考	打ち切り	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	報告年月	No.	経気道リスク評価	実施年	回次	結果	報告年月	No.	措置	ステータス
1	エピクロロヒドリン	106-89-8	1	2005	2006	117							2006	1			2006	4	2006	5	2007年4月	1	リスク低い							
2	塩化ベンジル	100-44-7	2	2005	2006	56							2006	1			2006	4	2006	5	2007年4月	2	リスク低い							
3	1,3-ブタジエン	106-99-0	3	2005	2006	59							2006	1			2006	4	2006	5	2007年4月	3	一部作業リスク高い						特化則	38条の17
4	ホルムアルデヒド	50-00-0	4	2005	2006	549							2006	1			2006	4	2006	5	2007年4月	4	リスク高い						特化則	特定第二類・特別管理・38条の14
5	硫酸ジエチル	64-67-5	5	2005	2006	42							2006	1			2006	4	2006	5	2007年4月	5	一部作業リスク高い						特化則	38条の18
6	2・3―エポキシ―1―プロパノール	556-52-5	6	2006	2007	6							2007	1			2007	2	2007	3	2008年3月	6	リスク低い							
7	塩化ベンゾイル	98-88-4	7	2006	2007	35							2007	1			2007	2	2007	3	2008年3月	7	リスク低い							
8	オルト―トルイジン	95-53-4	8	2006	2007	19							2007	1			2007	2	2007	3	2008年3月	8	リスク低い	2016	7		2016年7月		特化則	特定第二類・特別管理
9	クレオソート油	8001-58-9	9	2006	2007	32							2007	1			2007	2	2007	3	2008年3月	9	リスク低い							
10	1，2，3―トリクロロプロパン	96-18-4	10	2006	2007	5							2007	1			2007	2	2007	3	2008年3月	10	リスク低い							
11	ニッケル化合物（ニッケルカルボニルを除く。）	*	11	2006	2007	595							2007	1	2009	5	2007	2	2007	3	2008年3月	11	リスク高い						特化則	管理第二類・特別管理
12	砒素及びその化合物	*	12	2006	2007	51							2007	1	2009	5	2007	2	2007	3	2008年3月	12	リスク高い						特化則	管理第二類・特別管理
13	フェニルオキシラン	96-09-3	13	2006	2007	5							2007	1			2007	2	2007	3	2008年3月	13	リスク低い							
14	弗化ビニル	75-02-5	14	2006	2007	0						○	2007	1					2007	3	2008年3月	14	（有害性評価書のみ）							
15	ブロモエチレン	593-60-2	15	2006	2007	0						○	2007	1					2007	3	2008年3月	15	（有害性評価書のみ）							
16	アルファ・アルファージクロロトルエン	98-87-3	16	2007	2008	0	81	2010	2011	0		○	2009	3									（打ち切り）							
17	イソプレン	78-79-5	17	2007	2008	26							2008	1			2008	6	2008	4	2009年6月	16	リスク低い							
18	ウレタン	51-79-6	18	2007	2008	3	84	2010	2011	21	初回…全件誤報告／再告示…１件誤報告・１件取扱いなし	○	2020	1			2019	4	2019	4										
19	2・3―エポキシプロピル=フェニルエーテル	122-60-1	19	2007	2008	16							2008	1			2008	6	2008	4	2009年6月	17	リスク高くない							
20	オルト―アニシジン	90-04-0	20	2007	2008	2							2008	1			2008	6	2008	4	2009年6月	18	リスク低い							
21	オルト―ニトロアニソール	91-23-6	21	2007	2008	1							2008	7	2009	1	2010	2	2010	3	2011年7月	36	リスク低い							
22	オルト―ニトロトルエン	88-72-2	22	2007	2008	2							2008	1			2008	6	2008	4	2009年6月	19	リスク低い							
23	2―クロロ―1・3―ブタジエン	126-99-8	23	2007	2008	4							2008	4			2008	6	2008	4	2009年6月	20	リスク高い	2009	4	リスク高いが作業工程共通でない	2010年7月	20		
24	4―クロロ―2―メチルアニリン及びその塩酸塩	95-69-2	24	2007	2008	1					初回…取扱いなし	○	2008	3	2009	1							（打ち切り）							
25	コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）	*	25	2007	2008	42							2008	1			2008	5	2008	4	2009年6月	21	リスク高い	2009	4	リスク高い（中間報告）	2010年7月	21		「コバルト及びその化合物」に統合
26	酸化プロピレン	75-56-9	26	2007	2008	37							2008	2			2008	5	2008	4	2009年6月	22	リスク高い	2009	4	リスク高い	2010年7月	22	特化則	管理第二類・特別管理
27	ジアゾメタン	334-88-3	27	2007	2008	0	91	2010	2011	0		○	2009	3									（打ち切り）							
28	2・4―ジアミノアニソール	615-05-4	28	2007	2008	0	92	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
29	4・4′―ジアミノジフェニルエーテル	101-80-4	29	2007	2008	11							2008	7			2008	6	2008	4	2009年6月	23	リスク高くない							
30	4・4′―ジアミノジフェニルスルフィド	139-65-1	30	2007	2008	0	93	2010	2011	2	再告示・・1件誤報告				2019	1	2019	4												
31	4・4′―ジアミノ―3・3′―ジメチルジフェニルメタン	838-88-0	31	2007	2008	3							2008	7			2008	6	2008	4	2009年6月	24	リスク高くない							
32	2・4―ジアミノトルエン	95-80-7	32	2007	2008	6							2008	7			2008	6	2008	4	2009年6月	25	リスク高くない							
33	1・4―ジクロロ―2―ブテン	764-41-0	33	2007	2008	1							2008	4			2008	6	2008	4	2009年6月	26	リスク高い	2009	4	リスク高い	2010年7月	26	特化則	38条の17
34	2・4―ジニトロトルエン	121-14-2	34	2007	2008	8							2008	4			2008	6	2008	4	2009年6月	27	リスク高い	2009	4	リスク高いが作業工程共通でない	2010年7月	27		
35	1・2―ジブロモエタン（別名ＥＤＢ）	106-93-4	35	2007	2008	1							2010	2	2009	1	2009	5	2009	4	2010年7月	38	リスク高い	2010	2	リスク高いが作業工程共通でない	2011年7月	38		
36	1・2―ジブロモ―3―クロロプロパン	96-12-8	36	2007	2008	0	94	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
37	ジメチルカルバモイル=クロリド	79-44-7	37	2007	2008	0	96	2010	2011	0		○	2009	3									（打ち切り）							
38	N・N―ジメチルニトロソアミン	62-75-9	38	2007	2008	0	97	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
39	1・1―ジメチルヒドラジン	57-14-7	39	2007	2008	3							2008	4			2008	6	2008	4	2009年6月	28	リスク高い	2009	4	リスク高い	2010年7月	28	特化則	特定第二類・特別管理
40	1・4・7・8―テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー１）	2475-45-8	40	2007	2008	0	100	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
41	N―（1・1・2・2―テトラクロロエチルチオ）―1・2・3・6―テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）	2425-06-1	41	2007	2008	0	101	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
42	5―ニトロアセナフテン	602-87-9	42	2007	2008	0	104	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
43	2―ニトロプロパン	79-46-9	43	2007	2008	0	105	2010	2011	0		○	2008	1									（打ち切り）							
44	パラ―フェニルアゾアニリン	60-09-3	44	2007	2008	0	106	2010	2011	1	再告示…取扱い中止	○	2020	1	2012	1	2019	4	2019	4			（有害性評価のみ）							
45	ヒドラジン	302-01-2	45	2007	2008	179							2008	4			2008	5	2008	4	2009年6月	29	リスク高くない							
46	フェニルヒドラジン	100-63-0	46	2007	2008	3							2012	8	2012	1	2013	1	2013	1	2013年5月	39	リスク高くない							
47	1・3―プロパンスルトン	1120-71-4	47	2007	2008	2							2008	7			2008	6	2008	4	2009年6月	30	リスク高い	2009	4	リスク高い	2010年7月	30	特化則	38条の19
48	プロピレンイミン	75-55-8	48	2007	2008	0	111	2010	2011	0		○	2008	1									（打ち切り）							
49	ヘキサクロロベンゼン	118-74-1	49	2007	2008	0					農薬使用廃止	○											（打ち切り）							
50	ヘキサメチルホスホリックトリアミド	680-31-9	50	2007	2008	0	114	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
51	ベンゾ［a］アントラセン	56-55-3	51	2007	2008	4							2008	4			2008	6	2008	4	2009年6月	31	リスク低い							
52	ベンゾ［a］ピレン	50-32-8	52	2007	2008	7							2008	4			2008	6	2008	4	2009年6月	32	リスク低い							
53	ベンゾ［e］フルオラセン	205-99-2	53	2007	2008	4							2008	4			2008	6	2008	4	2009年6月	33	リスク低い							
54	メタンスルホン酸メチル	66-27-3	54	2007	2008	0	117	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
55	2―メチル―4―（2―トリルアゾ）アニリン	97-56-3	55	2007	2008	0	118	2010	2011	1					2012	1	2019	4												
56	4・4′―メチレンジアニリン	101-77-9	56	2007	2008	29							2008	7			2008	5	2008	4	2009年6月	34	リスク高くない							
57	2―メトキシ―5―メチルアニリン	120-71-8	57	2007	2008	1							2008	7			2008	6	2008	4	2009年6月	35	リスク高くない							
58	りん化インジウム	22398-80-7	58	2007	2008	0					「インジウム及びその化合物」に統合	△	2008	4									（他に統合）							
59	りん酸トリス（2・3―ジブロモプロピル）	126-72-7	59	2007	2008	0	122	2010	2011	0		○	2008	1									（打ち切り）							
60	アクリル酸エチル	140-88-5	60	2008	2009	84							2009	1	2009	1	2009	5	2009	4	2010年7月	40	リスク低い							
61	アセトアルデヒド	75-07-0	61	2008	2009	28							2009	1	2009	2	2009	5	2009	4	2010年7月	41	リスク低い							
62	アンチモン及びその化合物	*	62	2008	2009	360							2014	2	2010	2	2012	1	2012	2	2012年8月	60	リスク高い	2015	1	リスク高い（三酸化二アンチモンのみ）	2015年8月	60	特化則	管理第二類・特別管理・38条の13

参考資料２　リスク評価の実施状況一覧（令和2年7月時点）

対象物質			ばく露作業報告										有害性評価		測定分析手法		ばく露評価		初期リスク評価報告書					詳細リスク評価報告書					特別規則規制	
			初回				再告示						小検討会		小検討会		小検討会		検討会		報告書			検討会			報告書			
No.	物質名	CAS No.	コード	対象年	報告年	報告数	コード	対象年	報告年	報告数	備考	打ち切り	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	報告年月	No.	経気道リスク評価	実施年	回次	結果	報告年月	No.	措置	ステータス
63	インジウム及びその化合物	*	63	2008	2009	45							2009	1	2009	5	2009	5	2009	4	2010年7月	42	リスク高い	2010	3	リスク高い	2011年7月	42	特化則	管理第二類・特別管理・38条の7
64	金属インジウム	7440-74-6	63	2008	2009	45							2014	2	2009	5	2009	5	2009	4	2010年7月	42	リスク高い	2013	3	継続検討（中間報告）	2013年7月	42		
65	エチルベンゼン	100-41-4	64	2008	2009	9,724							2009	1	2009	1	2009	5	2009	4	2010年7月	43	リスク高い	2010	3	リスク高い	2011年7月	43	特化則	特別有機溶剤
66	カテコール	120-80-9	65	2008	2009	26							2009	1	2009	5	2010	2	2010	3	2011年7月	48	リスク低い							
67	キシリジン	1300-73-8	66	2008	2009	9							2011	2			2012	1	2012	2	2012年8月	61	リスク低い							
68	コバルト及びその化合物	*	67	2008	2009	294					ばく露作業報告はNo.25との重複を避けるため塩化コバルト及び硫酸コバルトを除く形で実施。		2009	1	2009	1	2009	5	2009	4	2010年7月	44	リスク高い	2010	3	リスク高い	2011年7月	44	特化則	管理第二類・特別管理・38条の11
69	酢酸ビニル	108-05-4	68	2008	2009	123							2009	3	2009	1	2009	5	2009	4	2010年7月	45	リスク高い	2010	3	リスク高いが作業工程共通でない	2011年7月	45		
70	酸化チタン（Ⅳ）	13463-67-7	69	2008	2009	922							2016	1	2013	2	2010	3	2010	3	2011年7月	52	リスク高い	2016	1	リスク高い	2016年8月	52		追加調査中
71	酸化チタン（Ⅳ）ナノ粒子	13463-67-7	69	2008	2009	922							2015	1	2013	2	2013	1	2013	3	2013年7月	70	リスク高い	2015	1	リスク高い	2015年8月	70		追加調査中
72	1・3―ジクロロプロペン	542-75-6	70	2008	2009	39							2010	1			2010	2	2010	1	2011年7月	53	リスク高い	2012	3	リスク高いが作業工程共通でない	2012年8月	53		
73	ジメチル―2・2―ジクロロビニルホスフェイト（別名ＤＤＶＰ）	62-73-7	71	2008	2009	14							2010	1			2010	2	2010	1	2011年7月	54	リスク高い	2013	2	リスク高い	2013年7月	54	特化則	特定第二類・特別管理
74	テトラニトロメタン	509-14-8	72	2008	2009	0	102	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
75	ナフタレン	91-20-3	73	2008	2009	145							2012	7	2012	1	2013	1	2013	1	2013年5月	51	リスク高い	2014	2	リスク高い	2014年7月	51	特化則	特定第二類・特別管理
76	ニトロベンゼン	98-95-3	74	2008	2009	16							2011	2			2012	1	2012	3	2012年8月	62	リスク低い							
77	ニトロメタン	75-52-5	75	2008	2009	5							2010	1			2010	2	2010	3	2011年7月	55	リスク低い							
78	パラ―ジクロロベンゼン	106-46-7	76	2008	2009	16							2010	1			2010	3	2010	2	2011年7月	56	リスク高い	2012	3	リスク高いが作業工程共通でない	2012年8月	56		
79	4―ビニル―1―シクロヘキセン	100-40-3	77	2008	2009	7							2010	1			2010	3	2010	3	2011年7月	57	リスク高い	2012	3	リスク高いが作業工程共通でない	2012年8月	57		
80	4―ビニルシクロヘキセンジオキシド	106-87-6	78	2008	2009	0	107	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
81	ヘキサクロロエタン	67-72-1	79	2008	2009	1	113	2010	2011	0		○											（打ち切り）							
82	2―アミノエタノール	141-43-5	80	2010	2011	269							2011	4	2010	2	2012	1	2012	3	2012年8月	59	リスク低い							
83	アルファ―メチルスチレン	98-83-9	82	2010	2011	56							2014	3	2010	2	2014	4	2014	3	2015年2月	77	リスク低い							
84	一酸化二窒素	10024-97-2	83	2010	2011	198							2011	2	2013	2														
85	2―エチルヘキサン酸	149-57-5	85	2010	2011	49							2014	3	2013	2	2014	4	2014	3	2015年2月	78	リスク低い							
86	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	110-49-6	86	2010	2011	18							2017	3	2013	2														
87	エチレングロロヒドリン	107-07-3	87	2010	2011	11							2014	1	2014	2	2014	1	2014	1	2014年7月	72	リスク高い							
88	クメン	98-82-8	88	2010	2011	95							2014	1	2014	2	2015	2	2015	1	2015年8月	82	リスク低い							
89	グルタルアルデヒド	111-30-8	89	2010	2011	20							2014	1	2013	2	2014	1	2014	1	2014年7月	74	リスク高い	2015	1	リスク高いが作業工程共通でない	2015年8月	74		
90	クロロメタン（別名塩化メチル）	74-87-3	90	2010	2011	37							2014	3	2015	3	2014	4	2014	3	2015年2月	79	リスク高い	2019	4	【中間報告】一部作業で注意が必要	2020年3月	79		
91	Ｎ・Ｎ―ジメチルアセトアミド	127-19-5	95	2010	2011	139							2013	1	2012	1	2013	2	2013	3	2013年7月	67	リスク低い							
92	タリウム及びその水溶性化合物	*	98	2010	2011	2							2014	1	2013	2	2014	1	2014	1	2014年7月	75	リスク高い							
93	デカボラン	17702-41-9	99	2010	2011	8	204	2015	2016	2	初回…全件誤報告／再告示…全件誤報告	○	2020	1	2013	2	2019	4	2019	4			（有害性評価のみ）							
94	二硝酸プロピレン	6423-43-4	103	2010	2011	0	147	2012	2013	0		○											（打ち切り）							
95	フタル酸ビス（2―エチルヘキシル）（別名ＤＥＨＰ）	117-81-7	108	2010	2011	352							2012	8	2010	2	2013	1	2013	2	2013年7月	68	リスク低い							
96	弗化ナトリウム	7681-49-4	109	2010	2011	66							2014	3	2012	1	2014	4	2014	3	2015年2月	80	リスク低い							
97	フルオロ酢酸ナトリウム	62-74-8	110	2010	2011	0	149	2012	2013	0		○											（打ち切り）							
98	2―ブロモプロパン	75-26-3	112	2010	2011	3							2016	1	2014	2	2016	2	2016	1	2016年12月	86	リスク高い							
99	ペンタボラン	19624-22-7	115	2010	2011	6	212	2015	2016	0	初回…全件誤報告	○			2013	2							（打ち切り）							
100	メタクリロニトリル	126-98-7	116	2010	2011	14							2014	1	2014	2	2014	1	2014	1	2014年7月	76	リスク低い							
101	メチレンビス（4・1―フェニレン）＝ジイソシアネート（別名ＭＤＩ）	101-68-8	119	2010	2011	366							2011	4	2010	2	2012	1	2012	3	2012年8月	63	リスク低い							
102	リフラクトリーセラミックファイバー	142844-00-6	120	2010	2011	398							2012	8	2012	2	2013	1	2013	3	2013年7月	69	リスク高い	2014	2	リスク高い	2014年7月	69	特化則	管理第二類・特別管理・38条の20
103	りん化水素	7803-51-2	121	2010	2011	37							2014	3	2013	2	2014	4												
104	アジピン酸	124-04-9	123	2011	2012	122							2020	1	2013	2	2020	1												
105	アセトニトリル	75-05-8	124	2011	2012	213							2015	4	2014	2	2015	4	2015	2	2016年3月	84	リスク高い	2019	4	【中間報告】リスク高い	2020年3月	84		
106	アニリン	62-53-3	125	2011	2012	48							2015	4	2014	2	2017	3												
107	3―（アルファ―アセトニルベンジル）―4―ヒドロキシクマリン（別名ワルファリン）	81-81-2	126	2011	2012	1						○			2015	3	2019	4	2019	4										
108	イプシロン―カプロラクタム	105-60-2	127	2011	2012	56							2015	4	2013	2	2015	4	2015	2	2016年3月	85	リスク低い							
109	Ｎ―エチルモルホリン	100-74-3	128	2011	2012	13							2017	3	2014	2	2017	3												
110	塩化アリル	107-05-1	129	2011	2012	21							2015	1			2015	2	2015	1	2015年8月	81	リスク高い	2019	4	【中間報告】リスク高い	2020年3月	81		
111	オルト―フェニレンジアミン	95-54-5	130	2011	2012	6							2014	1	2015	3	2014	1	2014	1	2014年7月	73	リスク高い							
112	ジエチレントリアミン	111-40-0	131	2011	2012	49									2019	3														
113	1・2―ジクロロプロパン	78-87-5	132	2011	2012	16							2012	8	2013	2	2013	1	2013	1	2013年5月	64	リスク高い						特化則	特別有機溶剤
114	ジボラン	19287-45-7	133	2011	2012	0	158	2013	2014	4			2019	4	2014	2	2019	3	2019	3	2020年3月	101	リスク低い							
115	水素化リチウム	7580-67-8	134	2011	2012	1					初回…取扱い中止	○			2014	2	2019	4	2019	4										
116	ノルマルブチル―2・3―エポキシプロピルエーテル	2426-08-6	135	2011	2012	21							2016	1	2014	2	2016	2	2016	1	2016年12月	87	リスク低い							
117	パラ―ターシャリーブチルトルエン	98-51-1	136	2011	2012	1					初回…取扱い中止				2014	2	2019	4	2019	4										
118	アクリル酸メチル	96-33-3	137	2012	2013	93							2015	4	2014	2	2015	4	2015	2	2016年3月	83	リスク高い							
119	アセチルサリチル酸（別名アスピリン）	50-78-2	138	2012	2013	6							2019	2	2014	2	2019	1	2019	1	2020年3月	102	リスク低い							
120	イソシアン酸メチル	624-83-9	139	2012	2013	0	195	2015	2016	0		○											（打ち切り）							
121	エチレングリコールモノエチルエーテル（別名セロソルブ）	110-80-5	140	2012	2013	92							2017	3	2014	2	2017	3												（第二種有機溶剤）
122	エチレングリコールモノメチルエーテル（別名メチルセロソルブ）	109-86-4	141	2012	2013	68							2017	3	2014	2														（第二種有機溶剤）
123	塩化ホスホリル	10025-87-3	142	2012	2013	45							2019	2	2014	2	2019	1	2019	1	2020年3月	103	リスク低い							
124	クロロエタン（別名塩化エチル）	75-00-3	143	2012	2013	12							2017	3	2015	3														
125	2―クロロフェノール	95-57-8	144	2012	2013	4							2019	2	2015	3	2019	1	2019	1	2020年3月	104	リスク高い							
126	酢酸イソプロピル	108-21-4	145	2012	2013	35							2018	3	2014	2	2018	3	2018	2	2019年3月	97	リスク低い							
127	臭素	7726-95-6	146	2012	2013	43									2019	3														

参考資料２　リスク評価の実施状況一覧（令和2年7月時点）

対象物質			ばく露作業報告										有害性評価		測定分析手法		ばく露評価		初期リスク評価報告書					詳細リスク評価報告書					特別規則規制	
			初回				再告示						小検討会		小検討会		小検討会		検討会		報告書			検討会			報告書			
No.	物質名	CAS No.	コード	対象年	報告年	報告数	コード	対象年	報告年	報告数	備考	打ち切り	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	報告年月	No.	経気道リスク評価	実施年	回次	結果	報告年月	No.	措置	ステータス
128	ピリジン	110-86-1	148	2012	2013	85							2017	1	2015	3	2017	2	2017	1	2018年1月	90	リスク高い							
129	メタクリル酸	79-41-4	150	2012	2013	166							2017	1	2015	3	2017	2	2017	1	2018年1月	91	リスク低い							
130	メタクリル酸メチル	80-62-6	151	2012	2013	221							2019	2	2014	2	2019	1	2019	1	2020年3月	105	リスク高い							
131	カーボンブラック	1333-86-4	152	2013	2014	1,402							2016	2	2019	1														
132	クロロホルム	67-66-3	153	2013	2014	193							2018	4	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
133	四塩化炭素	56-23-5	154	2013	2014	17							2018	4	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
134	１・４―ジオキサン	123-91-1	155	2013	2014	68							2018	5	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
135	１・２―ジクロロエタン	107-06-2	156	2013	2014	67							2018	6	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
136	ジクロロメタン（別名二塩化メチレン）	75-09-2	157	2013	2014	618							2015	1	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
137	Ｎ・Ｎ―ジメチルホルムアミド	68-12-2	159	2013	2014	355							2017	3	2015	3	2017	3												（第二種有機溶剤）
138	スチレン	100-42-5	160	2013	2014	526							2018	5	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
139	テトラクロロエチレン（別名パークロルエチレン）	127-18-4	161	2013	2014	105							2018	5	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
140	１・１・１―トリクロロエタン	71-55-6	162	2013	2014	2					初回…1件ばく露可能性なし・1件取扱い中止				2015	3	2019	4	2019	4										（第二種有機溶剤）
141	トリクロロエチレン	79-01-6	163	2013	2014	146							2018	5	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
142	パラ―クロロアニリン	106-47-8	164	2013	2014	2									2015	3														
143	パラ―ニトロクロロベンゼン	100-00-5	165	2013	2014	6									2015	3														（特定第二類）
144	ビフェニル	92-52-4	166	2013	2014	33							2018	2	2015	3	2018	2	2018	1	2019年3月	94	リスク低い							
145	２―ブテナール	4170-30-3	167	2013	2014	5							2019	2	2015	3	2019	1	2019	3	2020年3月	106	リスク高くないとは言えない							
146	メチルイソブチルケトン	108-10-1	168	2013	2014	614							2018	5	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
147	エチレングリコール	107-21-1	169	2014	2015	4,022									2015	3	2020	2												
148	エリオナイト	12510-42-8	170	2014	2015	2					初回…1件誤報告・1件取扱い中止	○					2019	4	2019	4										
149	過酸化水素	7722-84-1	171	2014	2015	529									2019	3														
150	４―クロロ―オルト―フェニレンジアミン	95-83-0	172	2014	2015	0	218	2016	2017	0		○			2016	1							（打ち切り）							
151	１・２―酸化プチレン	106-88-7	173	2014	2015	17							2018	2	2016	1	2018	2	2018	1	2019年3月	92	リスク高い							
152	ジエタノールアミン	111-42-2	174	2014	2015	238									2019	1	2020	2												
153	ジエチルケトン	96-22-0	175	2014	2015	9									2015	3														
154	シクロヘキシルアミン	108-91-8	176	2014	2015	56																								
155	ジフェニルアミン	122-39-4	177	2014	2015	40							2018	3	2016	1	2018	3	2018	2	2019年3月	93	リスク低い							
156	［４―［［４―（ジメチルアミノ）フェニル］［４―［エチル（３―スルホベンジル）アミノ］フェニル］メチリデン］シクロヘキサン―２・５―ジエン―１―イリデン］（エチル）（３―スルホナトベンジル）アンモニウムナトリウム塩（別名ベンジルバイオレット４Ｂ）	1694-09-3	178	2014	2015	1									2016	1														
157	ジメチルアミン	124-40-3	179	2014	2015	41							2018	3	2016	1	2018	3	2018	2	2019年3月	98	リスク低い							
158	ジルコニウム化合物（二塩化酸化ジルコニウムに限る。）	7699-43-6	180	2014	2015	20							2017	1	2015	3	2017	2	2017	1	2018年1月	89	リスク低い							
159	テトラエチルチウラムジスルフィド（別名ジスルフィラム）	97-77-8	181	2014	2015	44							2017	1	2016	1	2017	2	2017	1	2018年1月	88	リスク低い							
160	１・１・２・２―テトラクロロエタン（別名四塩化アセチレン）	79-34-5	182	2014	2015	8							2018	3	2014	2			2013	3									特化則	特別有機溶剤　※２
161	テトラナトリウム＝３・３'―［（３・３'―ジメトキシ―４・４'―ビフェニリレン）ビス（アゾ）］ビス［５―アミノ―４―ヒドロキシ―２・７―ナフタレンジスルホナート］（別名ＣＩダイレクトブルー１５）	2429-74-5	183	2014	2015	0	226	2016	2017	0		○			2016	1							（打ち切り）							
162	テトラフルオロエチレン	116-14-3	184	2014	2015	9									2019	3														
163	トリエチルアミン	121-44-8	185	2014	2015	243									2016	1														
164	トリクロロ酢酸	76-03-9	186	2014	2015	3							2019	3	2016	1	2019	2	2019	2	2020年3月	107	リスク低い							
165	ニッケル	7440-02-0	187	2014	2015	405							2017	1	2015	3	2019	3	2019	3	2020年3月	108	リスク低い							
166	１・３―ビス［（２・３―エポキシプロピル）オキシ］ベンゼン	101-90-6	188	2014	2015	1					初回…全件誤報告	○			2018	1	2019	4	2019	4										
167	ビニルトルエン	25013-15-4	189	2014	2015	13							2018	4	2015	3	2018	4	2018	3	2019年3月	99	リスク低い							
168	１・４・５・６・７・７―ヘキサクロロビシクロ［２・２・１］―５―ヘプテン―２・３―ジカルボン酸（別名クロレンド酸）	115-28-6	190	2014	2015	3									2016	1														
169	メチレンビス（４・１―シクロヘキシレン）＝ジイソシアネート	5124-30-1	191	2014	2015	43							2018	4	2016	1	2018	4	2018	3	2019年3月	100	リスク低い							
170	硫酸ジイソプロピル	2973-10-6	192	2014	2015	0	232	2016	2017	0		○			2016	1														
171	りん酸トリ（オルト―トリル）	78-30-8	193	2014	2015	3									2015	3	2020	2												
172	レゾルシノール	108-46-3	194	2014	2015	62							2018	2	2016	1	2018	2	2018	1	2019年3月	95	リスク低い							
173	イソホロン	78-59-1	196	2015	2016	109							2019	3	2016	1	2019	2	2019	3	2020年3月	109	リスク低い							
174	２―イミダゾリジンチオン	96-45-7	197	2015	2016	30									2019	3														
175	オクタン（ノルマル―オクタンに限る。）	111-65-9	198	2015	2016	107							2018	2	2017	1	2018	2	2018	1	2019年3月	96	リスク低い							
176	クロロピクリン	76-06-2	199	2015	2016	4							2019	3	2017	1	2019	2												
177	ジチオりん酸Ｏ・Ｏ―ジエチル―Ｓ―（２―エチルチオエチル）（別名ジスルホトン）	298-04-4	200	2015	2016	0	236	2017	2018	2					2019	3														
178	しょう脳	76-22-2	201	2015	2016	9							2019	3	2018	1	2019	2	2019	1	2020年3月	110	リスク高い							

参考資料２　リスク評価の実施状況一覧（令和2年7月時点）

対象物質			ばく露作業報告										有害性評価		測定分析手法		ばく露評価		初期リスク評価報告書					詳細リスク評価報告書					特別規則規制	
			初回				再告示						小検討会		小検討会		小検討会		検討会		報告書			検討会			報告書			
No.	物質名	CAS No.	コード	対象年	報告年	報告数	コード	対象年	報告年	報告数	備考	打ち切り	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	実施年	回次	報告年月	No.	経気道リスク評価	実施年	回次	結果	報告年月	No.	措置	ステータス
179	チオ尿素	62-56-6	202	2015	2016	58							2019	3	2018	1	2019	3	2019	3	2020年3月	111	リスク高い							
180	チオりん酸Ｏ・Ｏ―ジメチル―Ｏ―（３―メチル―４―ニトロフェニル）（別名フェニトロチオン）	122-14-5	203	2015	2016	14							2020	1	2018	1	2020	1												
181	テトラメチルチウラムジスルフィド（別名チウラム）	137-26-8	205	2015	2016	62							2019	3	2018	1	2019	2	2019	2	2020年3月	112	リスク高い							
182	１―ナフチル―Ｎ―メチルカルバメート（別名カルバリル）	63-25-2	206	2015	2016	5							2019	4	2017	1	2019	3												
183	ニトリロ三酢酸	139-13-9	207	2015	2016	7																								
184	Ｎ―［１―（Ｎ―ノルマル―ブチルカルバモイル）―１Ｈ―２―ベンゾイミダゾリル］カルバミン酸メチル（別名ベノミル）	17804-35-2	208	2015	2016	6									2017	1														
185	フェノチアジン	92-84-2	209	2015	2016	23																								
186	ブロモジクロロメタン	75-27-4	210	2015	2016	1									2017	1														
187	１―ブロモプロパン	106-94-5	211	2015	2016	228							2019	4	2017	1	2019	3	2019	3	2020年3月	113	リスク高い							
188	ほう酸ナトリウム（四ホウ酸二ナトリウム十水和物に限る。）	1303-96-4	213	2015	2016	115																								
189	メチルヒドラジン	60-34-4	214	2015	2016	6																								
190	アセトンシアノヒドリン	75-86-5	215	2016	2017	4																								
191	１―アリルオキシ―２・３―エポキシプロパン	106-92-3	216	2016	2017	19							2020	1	2019	1	2020	1												
192	エチリデンノルボルネン	16219-75-3	217	2016	2017	8							2019	4	2018	1	2019	3	2019	3	2020年3月	114	リスク低い							
193	２―クロロニトロベンゼン	88-73-3	219	2016	2017	3									2018	1	2020	2												
194	２―（ジエチルアミノ）エタノール	100-37-8	220	2016	2017	19							2020	1	2019	1	2020	1												
195	２・４―ジクロロフェノキシ酢酸	94-75-7	221	2016	2017	1							2019	4	2018	1	2019	3	2019	3	2020年3月	115	リスク低い							
196	２・６―ジ―ターシャリ―ブチル―４―クレゾール	128-37-0	222	2016	2017	321									2020															
197	ジチオりん酸Ｏ・Ｏ―ジメチル―Ｓ―１・２―ビス（エトキシカルボニル）エチル（別名マラチオン）	121-75-5	223	2016	2017	4									2020															
198	炭化けい素（ウィスカー及び繊維状のものに限る。）	409-21-2,308076-74-6	224	2016	2017	17									2020															
199	チオりん酸Ｏ・Ｏ―ジエチル―Ｏ―（２―イソプロピル―６―メチル―４―ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	333-41-5	225	2016	2017	6																								
200	２・４・６―トリクロロフェノール	88-06-2	227	2016	2017	0	241	2018	2019	3																				
201	Ｎ―ニトロソフェニルヒドロキシルアミンアンモニウム塩	135-20-6	228	2016	2017	4																								
202	ヒドロキノン	123-31-9	229	2016	2017	87									2020															
203	Ｎ―（ホスホノメチル）―グリシン（別名グリホサート）	1071-83-6	230	2016	2017	7																								
204	メタクリル酸２・３―エポキシプロピル	106-91-2	231	2016	2017	83							2019	4	2018	1	2019	3	2019	3	2020年3月	116	リスク高い							
205	アクロレイン	107-02-8	233	2017	2018	4							2020	1	2019	1	2020	1												
206	Ｎ―イソプロピル―Ｎ'―フェニルベンゼン―１・４―ジアミン	101-72-4	234	2017	2018	45																								
207	塩化水素	7647-01-0	235	2017	2018	1,476																								（第三類物質）
208	硝酸	7697-37-2	237	2017	2018	826																								（第三類物質）
209	弗化水素	7664-39-3	238	2017	2018	359																								（特定第二類物質）
210	硫酸	7664-93-9	239	2017	2018	2,046																								（第三類物質）
211	テトラヒドロフラン	109-99-9	240	2018	2019	318																								（第二種有機溶剤）
212	フルフリルアルコール	98-00-0	242	2018	2019	197																								
213	アスファルト	8052-42-4,62742-93-4他	243	2019	2020																									
214	エチレングリコールモノ―ノルマル―ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）	111-76-2	244	2019	2020																									（第二種有機溶剤）
215	オルト―クレゾール	95-48-7	245	2019	2020																									（第二種有機溶剤）
216	シクロヘキサノン	108-94-1	246	2019	2020																									（第二種有機溶剤）
217	１・１―ジクロロエチレン（別名塩化ビニリデン）	75-35-4	247	2019	2020																									
218	フルフラール	98-01-1	248	2019	2020																									
219	メチル―ターシャリ―ブチルエーテル（別名MTBE）	1634-04-4	249	2019	2020																									
220	モリブデン化合物（三酸化モリブデンに限る。）	1313-27-5	250	2020	2021																									

※１　リスク評価対象物質のカウント上、下記のものは一つと数える。
＞「酸化チタン（Ⅳ）」「酸化チタン（Ⅳ）ナノ粒子」
＞「コバルト化合物（塩化コバルト及び硫酸コバルトに限る。）」「コバルト及びその化合物（塩化及び硫酸コバルトを除く）」
＞「インジウム及びその化合物」「りん化インジウム」

※２　リスク評価の結果、一部作業においてリスクが高いと判断されたため、職業がん予防の観点から、「化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」（2013）における検討において、先行して規制することが適当と判断されたもの。